


2023 ~ 2024 年度国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

- 会長 中島 祐爾
- 幹事 緒方 公一

 No.1846 令和 06 年 01 月 17 日 第 23 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30~

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

 ※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org


世界に希望を生み出そう



■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング「四つのテスト」

(ソングリーダー 古田哲朗)




■熊本東南ロータリークラブの歌「未来」

■来訪者紹介 (会長 中島祐爾)

熊本北 R C 村上 芳明君 (Zoom 参加)

■今月の誕生日



1 月誕生日

【会員】	氏名	誕生日
志賀重人	会員	1月6日
住江正治	会員	1月7日
小畑成司	会員	1月4日
緒方公一	会員	1月7日

【配偶者】	氏名	誕生日
盧麗娜	様	1月23日
永野文子	様	1月27日



■会長の時間 (会長 中島祐爾)

年始挨拶

あけましておめでとうございます。昨年までの正月と比べ新型コロナの影響もそこまで気にしなくてよくなり、久しぶりに里帰りの家族、親戚と年初の挨拶ができた方もいるかと思います。

そんな楽しい正月のはずが元旦の能登半島地震、また翌二日には日航機と海上保安庁ヘリとの事故と年明け早々に大変なことになってしまいました。

旅客機の乗客・乗務員の方は全員無事であったことは不幸中の幸いでした。

能登半島地震、事故で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

また地震の復興に関して東南ロータリークラブとしても能登半島地震の義援金を災害積立金とは別に考えたいと思います。今日の例会後の理事会の議題に入れています。地区からも今月中に義援



金があれば振込ときています。地区に送るのかまたは他の機関を通してするのも決めたいと思います。

2020年7月3日人吉豪雨の際は義援金、それと人吉市内と坂本村へ20名ほど復興ボランティア作業に出向いていただきました。今回は日帰り復旧作業に行くことができません。ロータリアンとしての義援金の対応ご協力をお願いします。

私は昨年大晦日に、とある事をきっかけに久しぶりに二人の息子夫婦たちと横浜で食事することができました。楽しい時間を過ごすことができました。元旦は横浜中華街へ行きましたが、元旦のお昼でも人だかりで特に外国人の方が目立ちました。中華街の中のお寺に初詣のお参りと思いましたがその大行列で時間なく食事だけしてその日の飛行機で帰ってきました。

熊本に帰ってきて30年過ぎましたが初めての県外での正月でした。皆様方もご家族、親戚、友人と楽しい和やかな正月だったでしょうか。今年一年皆様方にとって良き年となりますように願っております。また熊本東南ロータリークラブは今年創立40年です。4月12日からの宮崎での40周年イベントも皆さんとまた姉妹クラブの方々と楽しくそしてお互いの親睦を深めてください。総勢140~150名の予定です。皆様のご協力よろしくをお願いします。

■幹事報告 (幹事 緒方公一)

■来信案内

1) 年賀状を頂きました。
Japan O.K. 株式会社 E ケア 紅葉谷昌代様、慈愛園子供ホーム様、龍山学苑様、藤崎台童園様、シオン園様、広安愛児園・こども L.E.C. センター様、愛光社様、オクトン様 (順不同)

2) 板橋南區 R C より、災害見舞い。

3) 膳所和彦ガバナーより、能登半島地震支援寄付金のお願い。(受付は1月31日まで)

4) 天草中央 R C より、創立40周年記念式典の案内。

日時 2024年4月20日(土) 14:00~15:30
記念式典 16:30~18:30
記念祝賀会会場 ホテルアレグリアガーデンズ天草
登録料 10,000円



5) 膳所和彦 ガバナー、瀧満 地区ラーニングファシリテーター、硯川昭一 RLI 日本支部地区代表委員、井上弘太郎 RLI 運営委員長より、RLI (ローター・リーダーシップ 研究会) 卒後コース開催の案内。

6) 膳所和彦ガバナー、三村彰吾ガバナーエレクト、江河好洋 米山記念奨学会部門長より、2024 学年度米山奨学生 世話クラブ募集の案内。

7) 三村彰吾ガバナーエレクト、硯川昭一 次年度ラーニングファシリテーター、西山晃史 次年度地区幹事より、会長エレクト研修セミナーの案内。

日 時 2024年3月2日(土)～3日(日)

場 所 セミナー：熊本城ホール

懇親会：ホテル日航熊本東南

出席者 次年度ガバナー補佐、会長エレクト

参加費 登録料：不要、懇親会費 11,000 円

8) 慈愛園子供ホームより、寄付(クリスマス会お祝い)のお礼状。

■クラブより

1) 本日の例会終了後に第7回定例理事会を開催いたします。何卒よろしくお申し込み申し上げます。

■今後の地区行事

2024	1月27日(土)	補助金管理セミナー	熊本県 益城郡益城町	益城町文化会館
前田日出夫				

■ロータリーの友紹介 (雑誌・会報担当 松尾 浩)

今月は職業奉仕
横書き

P5 会長メッセージロータリーが暗闇を照らす光となる

P7～ 職業奉仕。ロータリーの目的第二項
高いコンプライアンス意識と社会的使命
原文で読む「四つのテスト」

P14～ シンガポール国際大会について たばこ注意

P34～ 各地区の活動案内 P37 輪島 RC

縦書き

P4～P8 私にとっての4つのテスト

みんなとは誰のこと?

ビジネスモデルを考えるときの3つの鍵

■委員会報告

(親睦・スマイル担当 松岡泰光)

約束の日の案内

次の約束の日は、2月7日または

2月14日に開催の予定です。



■出席報告

(出席・プログラム担当 小竹 誠)

月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
01月03日	休会				
01月17日	42 (免3) 39	30 Zoom 1			76.92

☆出席免除

01月17日

住江正治 島村徹男 永野昭一

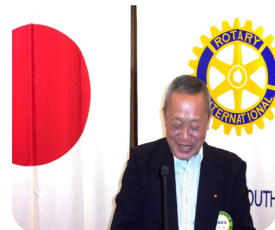


■スマイル報告

(親睦・スマイル担当委員 山坂哲生)



◎中島祐爾 10,000 円
新年あけましておめでとうございます。昨年は皆様に支えられて何とか1年を越すことができました。今年は4月に40周年イベントが控えています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



◎内田信行 5,000 円

新年明けましておめでとうございます。本年4月12、13、14日、40周年の記念式典まで残り3ヶ月となりました。皆様のご協力を宜しく願います。今日は阪神淡路大震災から29年、ちなみに次女誕生日、この日はフェニックスカントリークラブでゴルフしていました。月日が経つのが早いです。



◎沼田敏雄 5,000 円

新年明けましておめでとうございます。今年も健康に留意してホームクラブ100%出席に頑張ります。



◎宮川義行 5,000 円

令和6年を迎えました。本年も志賀会長ともども宜しく願います。

元旦の能登半島地震は多くの犠牲者を出し、熊本地震の時と同じように余震の毎日が続いているそうです。

今日1月17日は、阪神淡路大震災から29年目です。熊本地震から7年、もうすぐ8年。今でも少し大きな揺れがあると「もしか?」と誤ってしまいます。備えもどこまですれば大丈夫なのか分かりませんが、万が一の時にお互い連絡がとれるようにだけはしておきたいですね。今年も元気に過ごしましょう。



◎生駒あき 5,000 円

新春合同例会おつかれ様でした。2次会からまた楽しませていただきました。ありがとうございます。本日はお誕生日の皆様、おめでとうございます。



◎松尾浩 4,000円
誕生日ありがとうございました。



◎小竹誠 3,000円
今年最初の東南ロータリークラブのみの例会。本年も宜しくお願いいたします。



◎潮谷愛一 2,000円
結婚60年。記念品ありがとうございました。



◎緒方公一 2,000円
皆さん明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。
年明け早々、能登地方では大きな地震が発生し多くの被害が出て非常に心を痛めております。早く日常が訪れる様、私自身も出来る事をやりたいと思います。
それと、誕生日祝いありがとうございました。



◎二次会費用 10,200円 (松岡泰光)
昨年末の家族会の二次会時に10,200円の余剰が出ましたのでスマイルします。キックバックではございませんのでご安心下さい。

■卓話 「会長年頭挨拶」

(会長 中島祐爾)

グローバル補助金の報告
熊本東南RC創立40周年について



計畫資金来源(視情况自行増減表格)	金額USD
A・DDF 金額	
3490 地区DDF金額	USD 6,000
國際夥伴DDF金額(2720地区)	USD 5,000
B・扶輪社現金(扶輪基金捐款指定用途)	
地区: 3490 社名: 板橋南区扶輪社	USD 21,322
地区: 2720 社名: 熊本東南扶輪社	USD 3,150
地区: 3490 社名: 宜蘭北區扶輪社	USD 316
地区: 3490 社名: 板橋扶輪社	USD 316
地区: 3490 社名: 板橋北區扶輪社	USD 316
地区: 3490 社名: 板橋東區扶輪社	USD 316
地区: 3490 社名: 板橋西區扶輪社	USD 316
地区: 3490 社名: 板橋中區扶輪社	USD 316
地区: 3490 社名: 板橋群英扶輪社	USD 316
地区: 3490 社名: 新北光輝扶輪社	USD 316
C・扶輪基金會DDF配合金額(1:0.8)	USD 8,800
D・計畫總金額	USD 38,000

～熊本東南ロータリークラブ創立40周年記念式典～

【ご旅行期日】 令和06年04月12日(金)～04月14日(日)

日数	日 時	スケジュール
1	04/12 (金)	<p>＜熊本東南ロータリークラブ様(大型バス1台)＞ 熊本ホテルキャッスル 11:00発 14:30着</p> <p>＜和歌山東南ロータリークラブ様(大型バス1台)＞ 伊丹空港 →ANA507便→ 宮崎空港 15:05発 16:10着/16:40発 17:20着</p> <p>＜台湾板橋ロータリークラブ様(大型バス2台)＞ 台北空港 →中華航空→ 福岡空港 06:50発 09:55着/11:30発 17:00着</p> <p>＜宇佐ロータリークラブ様(各自にて)＞※13日からのご参加も可能です。</p> <p>※ホテル内42階『ラ・ティエラ』にてウェルカムパーティー(19:00～) 朝: 昼: 夕: 〇</p>
2	04/13 (土)	<p>【ゴルフ組】 ホテル【園内シャトルバスにて】 ※トーナメントコースにて フェニックスカントリークラブ【ゴルフプレイ】 08:00～スタート(12組)※最終組09:17～スタート 朝: 〇 昼: 夕: 〇</p> <p>【観光組】 ホテル【貸切バスにて】 照葉大吊橋・酒泉の杜 09:00発 【ご見学・お買い物】</p> <p>お食事処 式部屋敷・玄丹屋敷【ご昼食】</p> <p>宮崎神宮【ご参拝】 フローランテ宮崎【ご見学】</p> <p>ホテル(泊) 16:00頃着 (18:30～)</p> <p>※シーガイアコンベンションセンター4階『天瑞』にて記念式典 ※B1階カラオケ『パライソ』にて二次会(21:30～) 朝: 〇 昼: 〇 夕: 〇</p>
3	04/14 (日)	<p>【ゴルフ組】 ホテル【園内シャトルバスにて】</p> <p>トム・ワトソン【ゴルフプレイ】 ※ゴルフ終了後、表彰式及びさよならパーティー予定 08:00～スタート(6組+6組同時)※最終組08:40～スタート 朝: 〇 昼: 〇 夕: 〇</p> <p>【観光組】 ホテル【朝食後、出発】 壠戸神宮【恋愛成就のパワースポット】 09:00発 10:00着/11:00発</p> <p>青島神社【ご見学】 青島神社【ご見学】 ※ゴルフ組表彰式・観光組合同さよならパーティー 11:30着/12:30着 13:00着/15:00着 宮崎空港(16:55発)または鹿児島または熊本へ 18:00頃着 朝: 〇 昼: 〇 夕: 〇</p> <p>【ご宿泊ホテル】 宮崎: シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート</p>

* 交通機関などの都合により予告なしに変更になる場合がございます。

KTC 熊本旅行株式会社

■点鐘

編集 松尾 浩

若い世代を起用して魅力あるイベントを

投稿日: 1月4, 2024 投稿者: Rotary Japan

END POLIO NOW チャリティイベントをローターアクターが企画

寄稿者: 延原健二 (2023 - 24年度第2660地区ガバナー、大阪大淀ロータリークラブ会員)

ロータリーには若い人の入会が望まれますが、若い人にとって入会のハードルとなるのは時間とお金です。もう一つ、世代間ギャップも原因の一つであると思われます。

中年と若い世代との間で、楽しいと感じることにギャップがあるのは当然です。若い人たちが楽しめるロータリーにするには、若い人のアイデアを進んで取り入れる必要があります。そのような思いから、「若い人たちが楽しめるポリオ根絶支援イベントを企画・開催してほしい」と地区内のローターアクターにお願いしました。また、その様子をSNSで発信し、若い人の共感を呼んでロータリーの公共イメージを高め、叶うならば、会員増強につなげたいと思いました。「高齢者が集うロータリー」というイメージ払拭の狙いもありました。

若い人たちの発想力を活かす

今回のイベントでは、今までとは逆の発想で、ロータリアンはサポート役、中心となるのはローターアクターです。

まず、タスクフォース委員会を立ち上げ、イベントの企画、立案に入りました。タスクフォース委員会には、イベント企画・立案・実行役となるローターアクターをはじめ、サポート役として、地区の各種委員会（青少年奉仕統括、ローターアクト、RYLA、学友、米山奨学、公共イメージ向上、ロータリー財団委員会ポリオ・プラス小委員会）の委員長、学友会会長、関西米山学友会副会長などに参加してもらいました。



若い世代は、ポリオという病気についての知識がありません。また、日頃は、青少年交換、RYLA、ロータリー学友などの青少年プログラムは、それぞれのプログラム活動に専念しており、プログラム間の横の連携がほとんどないのが実情です。このため、このイベントの目的を次の3つとしました：

1. 若い世代へのポリオ理解と根絶の必要性の啓蒙
2. ポリオ根絶活動への寄付
3. 青少年プログラム間の協力体制構築による結束力の強化

ローターアクターたちがイメージしたのは、学園祭のような楽しく賑やかな会です。会場を3つのブースに分けました：

1. イベントブース：ポリオ罹患者とローターアクターとの対談動画、ハロウィン仮装大会、全国大会出場経験のある中学生によるダンス、米山学友会による音楽とダンスなどを行う。
2. ポリオPRブース：オリジナルTシャツ、クリアファイルなどのグッズのほか、飲食、遊びのブースで使える金券を販売（売り上げはすべて寄付）。
3. 飲食・遊びのブース：各ローターアクトクラブや米山学友会が出店。

こうして10月22日（日）、YOLO BASE（大阪市浪速区）でイベントが開催されました。晴天の下、ローターアクターをはじめ、米山奨学生、学友や青少年交換留学生、Team RYLA、学友たちとその家族、ロータリアン、一般の方々などの多くの人で賑わいました。参加者は約400名に登り、楽しい雰囲気の中で若い人たちの交流も進みました。

イベントの成果

このパーティーを通して集まった総額約180万円の寄付は、それぞれの26ローターアクトクラブが、「公益財団法人ロータリー日本財団 ポリオ・プラス基金」に寄付することにしました。1クラブ平均の寄付額は約7万円となり、すべてのローターアクトクラブが寄付達成証の要件を満たした結果、次年度のローターアクトクラブの補助金活動にも弾みがつきました。

新聞社1社とケーブルテレビ2社が報道してくれました。なかでもインパクトがあったのが11月9日の新聞記事です。紙面の4分の

1を割き、ロータリアンの仮装姿の写真とともに掲載された記事には、「ロータリークラブ 苦境」「高齢化、会員減」「『脱・おじさん』宣言も」というショッキングなタイトルが付けられていました。しかし、読むと、「堅苦しい団体とっていたけど気さくなイベントで興味を持てた」といった一般の方からのコメントもあり、明るい希望がもてる内容となっていました。同様の内容の記事がオンライン新聞にも取り上げられました。



今回のイベントは、従来はロータリアンのサポート役であったローターアクターが主役にまわり、ロータリアンが支援するという点で新たな試みでした。若いアイデア、価値観を取り入れ、若い人がリーダーシップを執り、ロータリアンがインクルーシブに支援しました。DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）推進にも少なからず貢献できたイベントであったと思います。

これを機に、ローターアクトクラブの自立に向けた機運が高まることを望んでいます。

【寄稿者プロフィール】

延原 健二（のぶはら けんじ）

兵庫県在住。延原倉庫株式会社代表取締役社長。会社経営の傍らで精神科医として企業の産業医も務めている。2013年大阪大淀ロータリークラブ入会。2023 - 24年度地区ガバナー。ロータリーに若い力を注入することに取り組んでいる。

ロータリーボイスより

RI 会長エレクトが2024-25年度会長テーマを発表
ステファニー・アーチック会長エレクト

